

この質素な礼拝堂は、1950年頃に米国人宣教師ケネス・ヴァイアル司教により建てられました。床が高いのは、森の湿気から建物を守るためです。司教は夏から秋にかけてここで礼拝を行っていました。1961年には、米国駐日大使エドウィン・ライシャワーが夫人を伴い訪れています。

日本聖公会東北教区の私有地です

\* 礼拝堂への立ち入りには許可が必要です